



北前船フォーラム

北前船交易がもたらした“もの”と“こと”－その現代的意義の検証と再生



都市環境デザイン会議(JUDI)は、1991年5月に設立され、今年20周年を迎えました。これを記念して、JUDI北陸ブロックでは今年、「北前船交易がもたらした“もの”と“こと”－その現代的意義の検証と再生」をテーマに活動をしています。その調査発表と議論の場として、フォーラムを開催いたします。どなたでもお気軽にご参加ください。

一般参加
歓迎
参加無料

主旨

日本海と山々に挟まれた北陸の諸都市は、固有の歴史・文化を温存させながら接続し、本地域の産業、生活の主軸を形成してきた。この主軸を歴史的に補強し、補完していたのが、北前船による海の軸である。固有な歴史や文化資源の保存、再生をよりどころとするまちづくり、地域環境デザインが求められる中で、北前船交易がもたらした共通の資産を探るとともに、それぞれの寄港地の変容を比較、評価する現代的意義は大きいと思われる。

点在する北前船寄港地群を多角的な視点で比較することにより、その共通性と変容の多様性を探り、それを足掛かりに“海際連携の再生”という地域一体化戦略が期待される。

日時・場所

[日時]

平成23年5月21日(土)

13:30～16:00

[場所]

金沢市文化ホール

3階 第5会議室

金沢市高岡町15番1号

スケジュール

13:30	開会挨拶	川上洋司 (福井大学教授、JUDI北陸ブロック幹事)	[司会進行: 埴]
13:35～14:35	基調講演	三井紀生氏 (笏谷石研究家) 「越前笏谷石と近世日本海航路」	
14:35～14:45	休憩		
14:45～16:00	全体ディスカッション「北前船交易がもたらした“もの”と“こと”－その現代的意義の検証と再生」	コーディネーター: 水野一郎 (金沢工業大学教授、JUDI会員) パネリスト: 三井紀生氏 (笏谷石研究家) 谷 明彦 (金沢工業大学教授、JUDI会員) 鏑 隆弘 (金沢美術工芸大学教授、JUDI会員) 玉森慶三 (㈱ライトスタッフ、JUDI会員) 柳原恭順 (㈱三四五建築研究所、JUDI会員)	
16:00	閉会		

主催・問合せ先

都市環境デザイン会議 (JUDI) 北陸ブロック

[事務局: ㈱日本海コンサルタント 埴 TEL: 076-243-8291]